

# 都市大山雅相手に腕試し

選手権へ  
練習試合

年末年始に首都圏で開かれる第93回全国高校サッカー選手権大会に県代表として出場する都市大塩尻は5日、松本市サッカー場で来季のJ1昇格を決めた松本山雅FCと練習試



激しくボールを奪い合う都市大塩尻と山雅の選手たち

合をした。前後半各40分を戦い、0-8と力の差を見せつけられたものの、攻撃では持ち前の展開力でゴールに迫るなど持ち味を出した。プロとの対戦で守備面を含めて修正点が多かった。再確認でき、全国に向けて弾みをつけた。

主力組で挑んだ都市大塩尻は前半、山雅のMF岩上に3ゴールを許すなど0-6と大差をつけられた。ただ、サイドを基点にパスをつないでシュートまで

持ち込む場面を随所に見せ、高橋裕之監督は「守備はもつと練習しないといけないが、攻撃ではいい展開ができた」と一定の手応えを得た。

山元健志主将(3年)は「技術も戦術もさすがJリーグのチームで、いい経験になった。気が引き締まった」と上位進出に向けて士気を高めていた。

都市大塩尻の初戦は31日午後2時10分から、横浜市のニッパツ三ツ沢球技場で、高川学園(山口)と対戦する。(山浦雄一郎)

■この記事・写真等は市民タイムスの許諾を得て転載しています。  
無断で複製等、著作権を侵害する一切の行為を禁止します。